

## 事業実績シート

### 1 事業の概要

協会事業名	<input type="checkbox"/> コミュニティ活性化支援事業 <input type="checkbox"/> 定住促進事業 <input type="checkbox"/> 地域特産品需要拡大支援事業 <input checked="" type="checkbox"/> 国際交流支援事業 <input type="checkbox"/> 長崎県防災航空隊常駐化支援事業			
自治体(団体)事業名	国際交流促進補助金(サンディエゴ訪問)			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	佐世保市	企画部 国際政策課	大山	0956-25-9647
事業期間	開始年	平成 27 年～		
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> その他[民間団体への補助]			
実施期間	平成 28 年 3 月 25 日(金)および 3 月 29 日(火)			
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先(TEL)
	(委託内容)			
助成事業の目的 ※住民視点を踏まえて記載してください。	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)	
	佐世保市民(とりわけ本市の高校生)		米国の姉妹港を訪問し、現地視察および文化交流事業の実施を通じて国際理解の深化を図る。	
助成事業の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。	本事業は、本市に所在する民間団体や教育機関等の実施する、姉妹都市や姉妹港との交流事業への補助を行うものである。受入事業および訪問事業のうち、今回は米国姉妹港サンディエゴ港の視察と現地青少年との交流会を実施された市内教育機関(県立佐世保南高等学校)に対し、本市の「佐世保市国際交流促進補助金」により補助を行ったもの。			
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(事業開始の背景)			
	本市市民の国際理解の促進を図るため、平成 23 年度に設置された「佐世保市国際交流促進補助金」による補助事業の一つ。本補助事業全体としては、これまで 5 年間にわたって 10 団体・13 件の補助を行っているが、サンディエゴを対象とした事業は始めてとなる。			
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(経緯・現状)			
	サンディエゴ港とは 1983 年に姉妹港提携をおこない、すでに 30 年以上経過しているが、遠隔地であることから、港同士の交流については試行錯誤を続けているが、現在のところは周年事業が大きな行事となっている。そのような中で、今回のような補助事業で教育機関が主導してサンディエゴとの交流を行っていただいたことの貢献度は高いと考えている。これまでは行政主導での交流が主だったが、今後は民間主体の交流事業が主体となると考えられる。			

## 事業実績シート

### 2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算						
事業費（円）		0	0	1,000,000						
(財源内訳)	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他									
	市町振興共同事業助成金			81,682						
	一般財源	0	0	918,318						
成果(活動)指標	指標名		指標設定の考え方		単位	区分	前々年度	前年度	当該年度	
	①	交流事業参加者数（佐世保側および相手方）	佐世保と姉妹都市等の両市民が多く参加することで、米国や英語に対する理解を深める契機となるため		人	目標			100	
						実績			140	
					目標達成率（%）		%	%	140%	
	②						目標			
							実績			
目標達成率（%）										

### 3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		必需 (+)  私益 (-)      公益 (+) 選択 (-)
	(公益性)	(必需性)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	<input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	(2) 行政関与の妥当性評価		(3) 廃止又は休止した場合の影響
妥当性低い      妥当性高い (-)      0      (+) 		(影響内容、程度等) 民間団体（教育機関を含む）が新たに姉妹都市等の市民と交流するきっかけづくりができず、姉妹都市を通じた交流の可能性の広がりが保てないことから、市民の国際理解の促進に甚大な影響が生じる。	

## 事業実績シート

### 4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果(活動)指標の達成状況		(左記結果となった理由)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った		相手方(サンディエゴ側青少年)の参加者が予想以上に多かったため	
	(2) 成果(活動)指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地			
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある		(工夫の内容・工夫の余地がない理由)	
	実施予定 期 日	平成 28 年度	限られた日程でできる交流内容としては、大人数での日本文化の紹介やパフォーマンスなどを主体とした交流ができたことは大きな収穫であったが、今後他分野(福祉施設の訪問や、米国からの受入など)についての取り組みも企画していただき、その補助を行うように、団体の育成に留意したい。	
(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)		
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない				
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)	
	<input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない		補助事業であるため、直営ではないが、補助対象事業における費用対効果は常に意識して改善を続ける。	
	(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)	
	<input type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難		参加者が全体の3分の2を負担しているため、これ以上の負担割合の変更は検討しがたい。	

### 5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了(完了)	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施(予定)時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
具体的内容	本事業は、市民の自発的な交流活動を補助し、団体の育成への貢献を通じて、市民の国際理解の促進を図っている。すでに述べたことであるが、福祉施設での交流や、受入事業への補助を通じて、佐世保の魅力を対外的に発信できる市民の育成にまで取り組んでいきたい。				